

地球通信

KOKUSAI KOTOKU GAKUIN
学校法人 国際ことば学院

学校法人 国際ことば学院 法人本部事務局
〒422-8076 静岡市駿河区八幡3-2-12
TEL:054-286-0788 FAX:054-260-7836
<http://www.kotoba.ac.jp>

地球通信リニューアル記念！スペシャル対談 ～『若き老人たちの青春』～

今回より地球通信をリニューアルすることとなりました。1991年の国際ことば学院開校から27年、1993年の地球通信第1号発行から25年、歴史を刻んでまいりました。今回は、27年を振り返り、特別に本学理事長である末續晨一郎先生、本学設立時より役員を2008年まで務めていた徳松信男先生へのインタビューを掲載します。(聞き手、文：甲斐)



(左から) 徳松先生、末續理事長

■地球通信が、今月号で257号となりました。現在の心境をお聞かせ下さい。

末續理事長：最初の第1号の頃は、学校ができるかできないかわからなかったが、皆さんの意志によって続けさせていただいて、本当に嬉しく思っています。この学校が続いているのも、本学に関わりを持った方が地球通信を互いの友人たちへの表現として利用してくださり、ふれあいを大切にしてきたことが大きいと思います。

徳松先生：国際ことば学院が長く続いている証ですね。教職員全体の初期の苦労がここまで実って素晴らしいことであると同時に感慨深い思いでいます。地球通信には、教職員や学生の楽しい記事が多く、留学生事情を知るいい媒体であることも長く続いた一因であると思います。

■これまでの27年間を振り返って、印象に残っている出来事はございますか。

末續理事長：振り返ってみると、(学校が)大きくなりましたよ。最初は安倍川近く、豚小屋を改築して校舎にし、学校を始めました。いつも私はその頃を思い出します。私が毎日学生をアパートから学校まで送迎したものです。

徳松先生：国際ことば学院外国語専門学校に就職指導室ができたことです。かつては留学生は卒業後帰国する者が多かったが、今では専門学校に進学し、さらに就職という進路が増えたことは誇るべきことであると思います。富士山日本語学校も学生4名のスタートから、現在は留学生118名、短期生13名にまで発展してきており、喜ばしいことです。

■27年間続けてこられた秘訣を教えてください。

末續理事長：色々な方の支援があったからできた学校であると思っています。また、いつも学生を思う気持ちがあること、学校をつくるという信念を強く持ち精一杯やったことが秘訣であると思います。留学生と教職員が進学と就職に力を注いだことも挙げられると思います。

徳松先生：関係者の皆様が協力的で、かつ職員が正直で明るく、和気あいあいとしており、学内外の支援が得られたことであると思います。また学生が多国籍であること、学校が在校生も卒業生も大事にしていること、学校が異文化理解を深め学生の対応をしてきたこと、さらには理事長の明るさと強いリーダーシップが挙げられると思います。今後も、国がもっと支援すべき日本語教育を行っているということに、教職員一同誇りと自信を持って邁進してもらいたいと思います。

地球通信をリニューアルいたしました！

これまでグループ校4校がそれぞれ独自の地球通信をお届けしてまいりましたが、今月号より4校の記事が統一され、学校法人で1つの地球通信へと生まれ変わりました。これからも国際ことば学院は皆様に様々なニュースをお届けしますので、今後とも変わらぬご支援をお願いいたします。

KKG WORLD FES 2018

台風が接近する中ご来場いただいた皆様、誠にありがとうございました！

当校で行われる一年に一度の最大イベントがワールドフェスティバルですが、今年は、折しも台風12号が東海地方に接近していたため、まずはお客様や学生たちの安全を第一にと悩みに悩んだ末中止という決断を下しました。ところが、中止をご存じではない方々や学校説明会を聞くために高校生が来られたため、28日(土)午前のみ、ささやかに実施することになりました。

ワールドフェスの目玉イベントは「アジアカフェ」と「ステージ」。学生たちが母国の料理をお出ししたり、パフォーマンスをご披露したりします。料理は、中止の連絡が当日朝ということもあり、すでに出来上がっており、なんとかお客様に召し上がっていただくことができました。千葉トシオ君(ブラジル)が持ってきてくれたブラジルのチョコレート菓子はお母さんの手作りということで、お客様の別腹を喜ばせてくれたようでした。

また、ステージでは、司会者もいない、出場者もほとんどいない、という状況の中、出だしの岩本先生が心意気で見せた一人ダンスで会場は一気に盛り上がり、まるで台風を吹き飛ばすかのようでした。熱演が続く中インドネシア人のANNISA FRISKA SAFAさん(インドネシア)のアンクルンの指導ぶりはすばらしく、舞台に引っ張り出されたお客様は初めてアンクルンを手にし戸惑いながらも、あっという間に「キラキラ星」を合奏し、会場から大喝采を受けました。



中止したはずのワールドフェスでしたが、最終的には約150名ものお客様が来場くださいました。誠にありがとうございました。来年も皆様のご来場をお待ちしております。



韓国研修に行ってきました

5月16日～27日の12日間で、韓国研修に行ってきました。日本人9名、ネパール人1名、フランス人1名の計11名が参加しました。

世界遺産 歴史と伝統の村で文化体験

ユネスコ世界遺産登録された河回村(ハフェマウル)を訪れました。両班(ヤンバン)の子孫が今も暮らす歴史と伝統の村で、仮面劇と儒教文化について学びました。

韓国の大学生との交流会とホームステイ

安東大学では広報大使の学生に大学内を案内していただき、裴教授の「民族の歴史」というテーマで特別講義をしてもらいました。釜山外国語大学では交流会だけではなく、大学生のお宅にホームステイもさせてもらい週末を一緒に過ごしました。



韓国南部から北への横断 首都ソウルへ

研修後半は400キロの距離を南から北へ電車移動しソウルで行われました。韓服体験、韓国料理体験、景福宮の見学、衿川グローバルビレッジセンターでの文化体験様々なイベントに参加しました。

誠庵国際貿易高校との交流会



韓国研修の最後のイベントはソウルにある誠庵国際貿易高校との交流会。同校には日本語学科があり、日本語を学んでいる学生たちとの交流とあって大変盛り上がりしました。

今回の研修では、交流する楽しさ、韓国語の難しさや面白さなど様々なことを実感することができました。

韓国の誠庵国際貿易高等学校と協定を結びました！

7月16日(月)に韓国のソウルにある誠庵国際貿易高等学校へ、本校の校長である袴田先生が訪問をし、協定を結びました。

両教育機関が双方の言語理解や交流に協力するだけでなく、教育理念や日韓の友好関係に対して積極的に協議を重ねることを目的とした国際協力の協定となります。今後は双方の学生や教員がお互いを訪問することとなり、静岡とソウルの間を結ぶ新たな架け橋の一つになることでしょう。当校といたしましては今後も韓国との友好関係を築きながら、様々な視野や文化が混ざり合う国際色豊かな学校にしていきたいと思っております。誠庵国際貿易高等学校の先生方、学生の皆さん誠にありがとうございました。当校の学生ともお会いできる日は近いことでしょう。



企業説明会が行われました

6月14日(木) 校内で合同企業説明会を開催し、23社の企業の皆様にご来校いただきました。約70名の学生が参加し、

各ブースをまわりながら自分の適性や能力を活かせる会社を探したり、企業研究に励んでいました。卒業生が同行した企業もあり、後輩たちに仕事内容の説明や体験談を丁寧に話してくれていました。先輩の話を聞いて、就職したい！と意気込む学生も多く、本格的に採用内定を頂くまで、まだ時間はかかりそうですが学生達の気合は十分に入りました。就職活動は、まだまだこれからが本番です。就職率100%で学生全員が笑顔で卒業できるよう頑張りましょう。



ボランティア活動報告

6月23日(土)の学校周辺の草刈り、ゴミ拾いのボランティア活動に留学生20名が参加しました。

猛暑が続く中、曇り空という活動をするには絶好のお天気に恵まれてのスタート。昼頃から雨という予報だった事もあり、雨が降る前に終わるようお互いに協力しあって車道に生えている草刈りをし、予定していた場所をすべて綺麗にすることが出来ました。

当校ではこのような活動を通して地域貢献と日本社会に必要な人材育成に取り組んでいます。当日参加した学生の皆さんご苦労様でした。今後も引き続き活動を行っていきます。活動を見かけた際には是非お声かけをお願いします。



インドネシアから高校生が来ました！

毎年、在スラバヤ日本国総領事館が運営するヤヤサン・サリスナ・インドネシア(サリスナ財団)から当校の附属実用日本語学校にインドネシア人学生を受け入れています。彼らに日本文化と日本語を学んでもらい、日本とインドネシアの架け橋となる人材を育成する目的で行われています。この短期プログラムへの参加がきっかけで日本語学校へ入学するために再来日を果たす学生もいます。

今年は、7月2日から7月20日までインドネシアのスラバヤにあるSAIM高校の学生3名と教員2名がこの短期プログラムに参加しました。今回は学生の短期留学だけではなく、日本語教師の育成も含まれており、インドネシア在住のインドネシア人日本語教師をより強化する目的としても実施されました。

日本文化体験では、茶道、書道、着物の着付け体験が行われ、清水の七夕祭りで日本のお祭りも楽しみました。当校の学生との交流会も行われ、英語と日本語を交えてのゲームや、日本人学生がダンスを披露したり一緒に折り紙をして盛り上がりました。



第21回国際文化交流会が行われました！

7月25日(水)、グランシップ(静岡県コンベンションアーツセンター)にて第21回国際文化交流会が開催されました。当日は予定参加人数を上回る多くの方々にお見えいただきまして、主催者としてこの上ない喜びを感じております。本年度の日本語スピーチコンテストでは、従来の「自由スピーチ部門」に加え、新たな試みとして「真の多文化共生とは」という決められたテーマのもとに意見や主張を戦わせる「課題スピーチ部門」を導入いたしました。また、スピーチの審査にかかる項目を整理し、学生にも事前に明示することで努力目標を明確にいたしました。スピーチ前日までは各学生ともステージに上がることに不安を感じさせる仕上がり具合でしたが、当日はみな無事にスピーチを終えることができ、教職員一同ほっといたしております。皆様からも貴重なご意見、ご感想をいただきまして誠にありがとうございました。今後の指導にぜひ反映させていきたいと存じます。来年度もより進化した国際文化交流会を目指して教職員一同邁進してまいります。引き続きの御助力御指導を賜りますようお願い申し上げます。(寺田)

第21回国際文化交流会



感じさせる仕上がり具合でしたが、当日はみな無事にスピーチを終えることができ、教職員一同ほっといたしております。皆様からも貴重なご意見、ご感想をいただきまして誠にありがとうございました。今後の指導にぜひ反映させていきたいと存じます。来年度もより進化した国際文化交流会を目指して教職員一同邁進してまいります。引き続きの御助力御指導を賜りますようお願い申し上げます。(寺田)

平成30年度7月生入学式が行われました！

7月14日(土)、7月生36名の入学式が行われました。学生たちは最初、少し緊張しているように見えていましたが、時間が経つにつれて表情が明るくなりました。これからの日本での留学生活が楽しみになり、心を弾ませているように見えました。今年の新入生挨拶は、Jクラス スウさん(中国)、Jクラス インケさん(インドネシア)、Lクラス ラフルさん(インド)、Lクラス ニャットさん(ベトナム)、ネゾーヘインさん(ミャンマー)が各国の代表者として挨拶をしてくれました。学生たちは、「日本に来たばかりで分からないことが多いけれど、少しずつ慣れていき、夢ややりたいことが叶えられるように頑張りたい!!」と話してくれました。在校生挨拶では、F1クラスのテッテッリンさんが後輩に「わからないことがあっても、先輩や先生方が力になってくれるから、夢に向かって一緒に頑張りましょう!!」とエールを送りました。その後の懇親会では、初めての手巻き寿司に戸惑いながらも、巻き方をお客様に教えてもらったり、



お客様や友達と話したり交流を楽しんでいました。学生たちには、夢ややりたいことを叶え、日本での留学生活を有意義なものにしてほしいと思います。(吉岡)



Congratulations!

当校の提携校である日本語センター(インド・デリー)代表の名須川典子先生が、インドにおける日本語教育推進の功績が称えられ、平成30年度外務大臣表彰を受賞されました!! 当校とは2000年以来18年の長きにわたりお付き合いいただいております。今後一層のご活躍を祈念いたしております。

フレンドシップ対面式

6月9日（土）、フレンドシップ対面式が行われました。

日本人との交流を望む留学生と留学生との交流を希望するフレンドシップクラブメンバーの方々とパーティーを行いました。

お互い初対面であり、学生達は自己紹介では緊張していましたが、乾杯後すぐに会話がはずみ会場がとても賑やかになりました。そして、終始笑顔が絶えない場となりました。国際交流って素晴らしい！

自分は留学経験がありますが、このような機会があれば良かったなと思いました。学生が羨ましい！（梅島）



国際交流茶会

6月10日（日）、16人の学生と参加しました。今回は第10回目の開催ということで、駿府城公園「紅葉山庭園」で行われ、普段はなかなか入ることので

きない茶室「静月庵」でのお茶会も体験できました。礼儀作法では、お辞儀の仕方や襖の開け方などを習いました。長い時間の正座でだんだん足がモジモジしている学生もいましたが、初めて飲んだ抹茶はおいしい！と更に一緒に出されたお茶菓子ももっとおいしい！と笑顔。美しい庭園ではポーズを何度も変えながら写真を撮たくさん撮っていました。日本の文化に触れることができた充実した1日となりました。（山田）



七夕飾り

7月初旬、七夕を目前のある日。学生達は色とりどりの短冊を持って入口にいました。誰かの「高い場所に吊ると願いが叶うよ」の一言で、みんなどんどん高い所に吊るしていました（笑）。後でそっと短冊を見てみると・・・「家族が健康でありますように」イイね～「N2に合格しますように」頑張って！「世界が平和でありますように」おお～！世界平和ね！「彼女ができますように」若者らしいかわいいお願いも♪皆さんの願いが叶いますように！！（大石）



交通安全教室

7月23日（月）、交通安全指導員にご協力いただき、7月の新入生36名を対象とした交通安全教室を実施しました。初めに交通ルール、事故についてお話をいただき、その後自転車に乗り道路へ出てアドバイスを受けました。彼らが日本に来た7月上旬は、残念ながら曇りや雨の日ばかりでした。悪天候の中、慣れない日本の道路を自転車で走るのは危険が多かったと思います。これから晴れの日には外に出かけ、勉強した日本語を活用しながら、早く日本の生活に馴染んで欲しいものです。（梅島）



地域みなさんとともに・・・

8/25（土）静岡ホーム夏祭り

10/6（土）登呂まつり（ステージ）





◆7月生入学式

7月28日、台風のため規模を縮小し、入学式を行いました。台風接近のニュースにより声をかけづらくなり、失礼してしまった皆様、申し訳ありません。

また、そのような中、お越しくださった皆様に御礼申し上げます。

入学式では理事長よりご挨拶をいただいた後、2年生代表としてムハルさんが先輩らしい立派なスピーチをしてくれました。新入生たちは目をキラキラさせながら聞いていました。次に、学生達が前に出て自己紹介をしました。その中でインドネシア代表のジェニーさん、ベトナム代表のズオンさん、ネパール代表のアシスさん達が来日した理由や目標、母国と日本の違いを知って感じたことなどを話してくれました。皆緊張していましたが、上手にスピーチすることができました。学生達の真剣な表情と胸いっぱい希望を感じ、心が打たれました。その後、当校理事、地域の方、卒業生、ことば奨学会の方からお話を頂き、新入生たちは多くの方々にサポートして頂いていると実感できたと思います。

その後の懇親会では、2年生も集まり小さいながらも温かい会になりました。恒例のひらがな・カタカナコンクールでは字の美しさが評価され、ウメシュさん、チャンさん、リアンディさん、リズカさんが見事選ばれました。おめでとうございます！これからの留学生生活の中で、様々なことがあるかと思いますが今胸にある希望や夢を忘れずに、頑張っていってほしいと思います。

◆宮町区 ふれあい会

6月24日支援者の皆様よりお声をかけて頂き富士市中之郷宮町区で行われた77歳以上の皆様の集いに学生達のご招待いただきました。会場に入ったとたん、果物付きの豪華なお弁当を頂き、大好きな果物に目を輝かせつつも、緊張した面持ちでおりました。周りの方々が国について質問して



くださったり、話の中にいれてくださったりしたおかげで、次第にコミュニケーションが楽しめるようになっていきました。食事の後は国の紹介クイズをしたり、卒業生で静岡英和学院大学1年のグレイスさんが歌を歌ったりしました。多くの方々に自分の国について知っていただくことができ、学生達は嬉しそうでした。今後も母国について発信し、国際交流の架け橋となってほしいと思います。

◆「小木の里祭り」の踊りの練習

毎年参加させていただいているお祭りに向けて6月から2カ月間毎週水曜日に練習を重ね、お祭りの1週間前には校内でも踊りの練習をし、気合充分だったのですが、いざ本番と思った7月28日は台風で中止となりました。横割八幡宮の秋祭りで、是非このパワーと踊りを披露したいと思います。

◆全日本学校法人日本語教育協議会セミナー

7月6日に東京で行われた「学習意欲のない学習者にとどのように対応するか」というセミナーに静岡、富士合わせて13名が参加し、様々な学校や立場の教師がグループに分かれて意見交換しました。夢を持って来日した学生達が漢字、自立、自分の夢と親の希望、様々な壁にぶつかりながら、留学生生活を送っていることを改めて感じました。しかし、そこから抜け出させる方法が色々あることも再確認できました。今後の学生指導に役立てていきたいと思っています。

大和まほろば校、はじめての富士登山へ!!



8月3日(金)、富士山校と合同で富士登山に参加させていただきました。本校からは生徒3名と先生たちで参加させてもらい、とても貴重な体験をすることが出来てみんな満足していました。先生も生徒も一緒に富士山に登る事でさらに絆が強固なものになり、より強い信頼関係が芽生えるように思えました。奈良県にとって富士登山は決して身近なものではありません。静岡にグループ校があって初めて参加できるものですので、スケールメリットを活かして今後も様々な催しが出来ればいいなと実感しました。来年度も是非、学生の交流も踏まえて、奈良校も参加させていただければと思いました。富士山校の皆さん、温かく迎え入れていただき本当に有難うございました。

交通安全教室を行いました☆

6月29日(金)、地元桜井市の桜井警察署交通安全課の警察官の方にお越しいただき、交通安全教室を開きました。日本の交通ルールを学び、万が一事故を起こした時の対応などを具体的に親切に教えていただきました。静岡の交通ルールと奈良の交通ルールは、法律上では同じですがローカルルールは少し違う部分もあると思います。関西は運転が荒い人が多いと言われていますので、自転車に乗るときや、国道を歩く時は十分注意しましょう。桜井警察署の警察官の方々、ご丁寧にご案内ありがとうございました。



和太鼓にチャレンジ!



7月7日(土)、桜井市にある和太鼓グループ「大美和」さんにお招きいただきまして、和太鼓を体験しました。日本の代表的な楽器の和太鼓を一生懸命叩く姿は真剣そのもので、また一つ日本の伝統芸能に触れることができて学生達は大満足でした。とても迫力のある、力強い太鼓の音色に圧倒されながら、忘れられない思い出になりました。「大美和」のみなさん、貴重な練習時間にお招きいただきまして、本当に有難うございました。また新たな学生が来日した時はお招きいただければ光栄です。

大和まほろば校の職員紹介♪

はじめまして、大和まほろば校の開校時から日本語教師としてお仕事させていただいております、的場悦代(まとばえつよ)と申します。これまでにインドネシア・モンゴル・スリランカ・ベトナムで日本語教師をさせてもらい、日本に帰国後、大和まほろば日本語学校でお世話になることになりました。とてもアットホームな雰囲気です。学生・教職員共に非常に仲が良く、居心地の良い学校でとても働きやすいです。学生がさらに増えてきたらもっと楽しくなると思っていますので、とても楽しみにしています。大和まほろば校はこれからも頑張っていきますので宜しくお願いします!



学校法人 国際ことば学院 行事予定

富士山日本語学校 第4回感謝祭 入場無料

日時：9月30日(日) 11:00～14:25
 場所：富士市交流プラザ2F 多目的ホール
 (富士市富士町20-1)
 内容：スピーチコンテスト、ステージパフォーマンス、エスニックキッチン
 ♪皆様のご来場をお待ちしております♪

国際ことば学院外国語専門学校 入学案内

- 9月8日(土) 学校説明会 ①10:30～②13:30～
- 9月22日(土) 学校説明会 ①10:30～②13:30～
- 10月1日(月) 2019年度入学者 願書受付開始
- 10月13日(土) 2019年度入学試験 第1回目
- 10月18日(木) 2019年度入学試験東京・渋谷会場

■国際ことば学院外国語専門学校	8月27日(月)	2学期開始
■国際ことば学院日本語学校	10月2日(火)	夏学期終了
	10月9日(火)	秋学期開始
■富士山日本語学校	9月1日(土)	富士駅南地区防災訓練に全校参加
■大和まほろば日本語学校	10月予定	2018年度10月生入学式
	11月予定	課外活動
■各日本語学校	11月11日(日)	日本留学試験

新任教職員紹介



国際ことば学院日本語学校 日本語講師 村田恵梨先生

はじめまして、村田と申します。ボランティアや海外で短期間のみしか日本語教師としての経験がありませんが、学生の皆さんをサポートできるように一生懸命頑張ります。どうぞよろしくお願いいたします。



国際ことば学院外国語専門学校 事務職員 望月典子さん

6月から専門学校にはいりました望月典子です。専門学校では就職指導室で学生さんたちの就職のためのお手伝いをしています。毎日、学生さんたちのパワーに圧倒されながら、新しい発見の連続を楽しんでいます。どうぞ、お気軽に就職指導室に立ち寄って声をかけてください。

法人本部事務局が

移転いたしました

新住所：〒422-8076
 静岡県静岡市駿河区八幡
 3-2-12
 電話：054-286-0788
 FAX：054-260-7836
 宜しくお願い致します。

KOKUSAI KOTOKU GAKUIN GROUP 学校法人 国際ことば学院グループ

JAPANESE LANGUAGE SCHOOL 国際ことば学院日本語学校

〒422-8076 静岡県静岡市駿河区八幡3-2-28 TEL:054-284-8383 / FAX:054-284-8338
 WEBSITE: <http://jp.kotoba.ac.jp> E-MAIL: info@kotoba.ac.jp

COLLEGE OF FOREIGN LANGUAGES 国際ことば学院外国語専門学校

〒422-8062 静岡県静岡市駿河区稲川3-9-4 TEL:054-270-7091 / FAX:054-286-7091
 WEBSITE: <http://sp.kotoba.ac.jp> E-MAIL: ask@kotoba.ac.jp

MT.FUJI JAPANESE LANGUAGE SCHOOL 富士山日本語学校

〒416-0944 静岡県富士市横割1-6-16 TEL:0545-30-8680 / FAX:0545-30-9558
 WEBSITE: <http://fujisan.kotoba.ac.jp> E-MAIL: fujisan@kotoba.ac.jp

YAMATO MAHOROBA JAPANESE LANGUAGE SCHOOL 大和まほろば日本語学校

〒633-0053 奈良県桜井市谷10-1 TEL:0744-44-2424 / FAX:0744-47-2430
 WEBSITE: <http://yamato.kotoba.ac.jp> E-MAIL: yamato@kotoba.ac.jp

<編集後記>

今回初の試みで、学校法人として1冊の学校新聞を作成しました。試行錯誤の段階ではありますが、発展途上の思いで今後も地球通信を作成してまいります。

編集長：甲斐/ 編集：梅島、山田、
 籠島、杉山、西辻